

情報科学研究科専攻長会議事要旨（令和元年12月19日）

前回（12月5日）開催の専攻長会議事要旨（案）は、事前に送付し確認願っていたが、本日まで意見等の申し出はなく、承認された。

【協議事項】

1. 兼業の承認について

コンピュータサイエンス専攻教授2名、バイオ情報工学専攻教授2名及び准教授1名の兼業について、審議の結果、承認された。

2. 学生異動について

退学1名について、審議の結果、承認された。

3. 令和2年度博士前期課程・博士後期課程（外国人特別選抜12月、インフォメーションテクノロジー英語特別コース12月）の合否判定について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

4. 令和2年度非常勤講師及び招へい教員の授業担当について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

5. 日本学生支援機構（JASSO）大学院第一種奨学金「特に優れた業績による返還免除」についての選考方法について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

6. 令和元年度進学博士（後期）課程日本学生支援機構第一種奨学生に係る採用時返還免除内定候補者の選考方法について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

【報告事項】

1. 教員人事について

助教1名の退職について、報告があった。

2. 令和元年度TAとの懇談会について

12月4日に実施された標記懇談会について、報告があった。

3. その他

・研究倫理教育(APRIN e-learning)の受講状況について報告があり、未受講者に対しての受講依頼があった。

・「研究力の分析に資するデータ標準化の推進に関するガイドライン」に係るデータ登録について、依頼があった。

・1月10日（金）開催の新年交礼会についてアナウンスがあった。

次回の専攻長会は、令和2年1月10日（金）13時30分から、情報科学A棟会議室で開催することが確認された。